

# 権協ニュース

NO192

自治労全国一般評議会

木材産業協議会事務局

TEL 03-3263-0441 FAX 03-5210-7422-5

## 第53回総会 大阪市内で開催

### 友愛と信義を伝統とする木産協活動を継承発展し、 木材産業の安定と働く者の生活向上、権利拡大を図ろう！！

2010年9月19日～20日、大阪市・新大阪東口ステーションビルにおいて、第53回定期総会を開催した。

総会は、中道代議員（永大産業・中央執行委員）を議長に選出して進められた。冒頭、田北副議長のあいさつに始まり、全国一般評議会・大浦議長より「先の参議院議員選挙での民主党の惨敗による、ねじれ国会の克服は難関である。私たち労働者がし



っかり声をあげていかなければならない。組織内のあいらは参議院議員、えさき参議院議員を通じ、連合、民主党へ政策要求をしていく。そのためにも未組織の組織化の強化が不可欠である。」と挨拶。

続いて、永年木産協の事務局長の任を担ってきた、地元大阪地方労組・新村委員長より「以前の木産協より数段若返った。青年層の活躍に期待したい。」と述べるとともに、大阪・MD労組の争議経過



（和解合意）を報告。組合で仲間とともに闘うこと、団結することの大切さをのべた。

その後、2010年経過報告と2011年運動方針が提起された。会場からは、「ねじれ国会となったが、政権交代を実現している。組合として具体的な活動が見えない。どう政治にかかわっていくのか」「争議など、声をあげて成功した事例を紹介してほしい」「方針、法律など初心者にもわかりやすいように資料をだしてほしい、組合離れを防ぎたい」などの意見。また、平和問題に対する取り組みの重要性について発言があった。

また各単組より、10春闘、10夏季一時金の取り組みについて報告をし、意見交換となった。昨年度より一時帰休が広がり、賃金カット、合理化提案されるなど、業績の見通しが立たない職場もある。それぞれに厳しい闘いと苦渋の判断をしてきている中、非正規で働く仲間の雇用、労働条件をまもる取り組みを

進めている。

非正規労働者の組織化は大きな課題でありながら、組合員への説明や、雇用形態によって組合関与が難しいなどぶつかる壁は多い。しかし、今後の働き方のあり方として見直しは必要であり組織拡大を強化し、職場の団結をまもるため今後も取り組みを続けていくことが必要である。

二日目には、経過報告と運動方針を確認し、新役員を全体の拍手で承認した。これまで木産協で重責を担ってきた、磯上幹事（小名浜合板）、金森会計監査（天童木工）が退任し、あらたに飯泉幹事（小名浜合板労働組合）、柿崎会計監査（天童木工）が就任した。

全体で総会スローガンを確認するとともに、木産協は、自治労や評議会の仲間と連帯し、更に支援を広げようと確認した。最後に、西本新副議長の団結がんばろうで総会を締めくくった。

## 2011年新役員

役 職	氏 名	組 織 名
議 長	竹山 幸一	永大産業労働組合
副 議 長	西本 範彦	永大産業労働組合
副 議 長	浅沼 雄一	天童木工労働組合
事 務 局 長	川崎 晃	新潟合板振興支部
事務局次長	木股 善子	中央本部
幹 事	田北 光広	パルテック労働組合
〃	奥野 正明	林ベニヤ舞鶴分会
〃	志賀 祐太	大新合板支部
〃	飯泉 毅	小名浜合板労働組合
会計監査	山口 道彦	林ベニヤ七尾分会
会計監査	柿崎 哲也	天童木工労働組合